

名古屋税関



名古屋税関の概要

名古屋税関は愛知・岐阜・三重・静岡・長野の5県を管轄しており、名古屋港と中部国際空港、「海」と「空」の二大官署を併せ持っています。

業務紹介

税関の業務は大きく分けて二つあり、関税等を徴収し、日本の国税徴収額の約十七パーセントを担う「税」の仕事と、不正薬物や拳銃などの輸入してはならないものを空港や港の水際で取り締まる関所の役割を果たす「関」の仕事があります。

また、税関職員は上記の三つの使命を掲げて日々業務に取り組んでいます。

職場の魅力

①多彩な仕事を経験できる

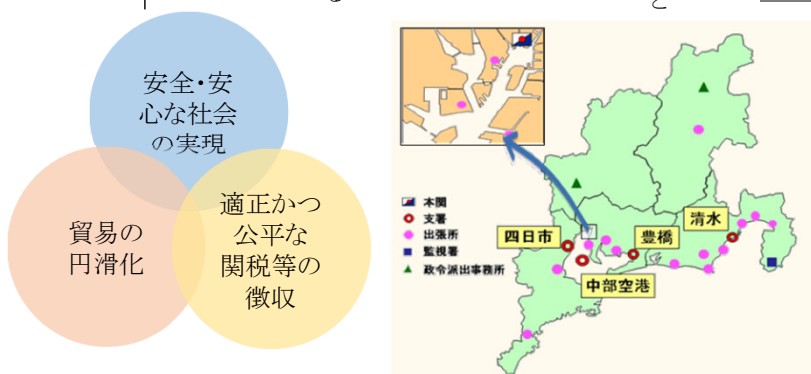
税関の業務は多岐にわたるため、自分に合った仕事が見つけられます。また、人事異動があり、いろいろな部署で経験を積むことができます。

②国際的な仕事に携われる

税関では様々な国の人やモノに触れることができ、毎日が新しい発見です。

③充実した研修制度を活用してスキルアップできる

語学研修やPC研修、専門研修など研修が充実しているため、自分の伸ばしたい能力に合った研修を受けることができます。



採用実績

| 採用年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 |
|------------|--------|--------|--------|
| 一般職大卒(行政) | 19(7) | 22(9) | 24(11) |
| 一般職大卒(技術系) | 2(1) | 2(2) | 1(0) |
| 一般職高卒(事務) | 5(2) | 6(2) | 7(2) |
| 一般職高卒(技術) | 1(1) | 3(1) | 1(0) |

※()書きは女性の内数

(単位:人)

技術系採用者が活躍できる部署もあります！

採用後の配属先・ワークライフバランス

採用後は、名古屋港や中部国際空港など、愛知県内の取締や通関を行う部署に配属になることが多いです。およそ二年から三年に一度の頻度で人事異動があります。
名古屋税関ではワークライフバランスの充実に力を入れており、男性の育児休業取得率が九割を超えるなど、制度を利用しやすい職場環境が整っています。

先輩職員から

私は平成三十年度に一般職高卒(事務)区分で採用され、採用後は半年間の採用研修を受けたのち、中部国際空港の敷地内にある中部外郵便出張所で国際郵便物の検査を行う仕事をしています。現場配属後すぐに不正薬物等の摘発を経験し、とてもやりがいを感じました。
日本の安全・安心な社会の実現のために、国際貿易の最先端の現場で私たちと一緒に働きませんか？

人事担当者から

名古屋税関では、「何事も意欲的かつ前向きに取り組める人」を求めています。税関の仕事は多岐にわたる様々な分野の仕事があるため、あなたの能力を発揮できる職場がきっと見つめられるはずです。
興味のある方は、名古屋税関の説明会に足を運んでみてください！

お問い合わせ先

名古屋港区入船二丁目三番十二号
名古屋港湾合同庁舎
市営地下鉄名港線「名古屋港駅」三番出口から徒歩一分
総務部人事課人事第一係
〒455-8535
☎(〇五二)六五四・四〇二五

名古屋税関採用HPは[こちら](#)

